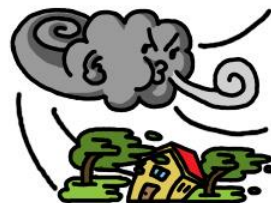


広報 家畜衛生情報



☆ 台風にも備えましょう ☆



台風情報に十分注意して伝染病の侵入防止に努めましょう。
農場の見回り時は、気象情報を十分確認して事故にあわないように
しましょう。

【事前対策】

1. 畜舎、関連施設で損傷、倒壊のおそれがある所は、予め補修などの処置を講じて備えましょう。
2. 大雨による畜舎への浸水のおそれがある場合は、排水のための溝を設けるなど、いざという時のために備えましょう。堆肥流出にも注意が必要です。
3. 畜舎への浸水により家畜への被害が予想される場合は、事前に家畜の避難場所を確保しておきましょう。
4. 停電等が想定される地域では、自家発電機による搾乳、生乳冷却、畜舎内の送風ファン等に対応できるようにしておきましょう。
5. 断水の可能性がある場合には、最小限の飲水量を給水タンク等で確保しておきましょう。



【疾病予防対策】

水害等により疾病が発生するおそれがあります。下記を参考にしてください。

1. 天候が回復したら、畜舎内・畜舎周辺の排水を行い、消毒しましょう。
2. 土砂が流入した時には、二次的事故に注意しながら土砂を除去しましょう。
3. 畜舎、牧柵、防鳥ネット等に破損、汚染がないか確認し、必要があれば補修、洗浄、消毒を行いましょう。
4. 飲水に適した水の給与の確認や、家畜の健康観察など飼養衛生管理基準に沿った衛生管理を徹底し、疾病予防措置を講じましょう。

【飼料作物】

1. 圃場が冠水や浸水等の被害を受けた時は、速やかに排水をしましょう。



中央家畜保健衛生所

大垣市江崎町422-3 西濃総合庁舎内
TEL:(0584)73-1111 FAX:73-4422
E-mail:
c24502@pref.gifu.lg.jp